

令和6年度 学校経営報告書（自己評価）

学校番号	70	学 校 名	静岡県立浜松北高等学校	校 長 名	鈴木 敏彦
------	----	-------	-------------	-------	-------

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	成果目標	達成状況	評価	成果と課題
ア	基本的生活習慣の確立と自己管理能力の育成、心身の健康保持・増進と豊かな人間性の醸成	学校生活に関するアンケート(以下「アンケート」)で、「日ごろから気持ちの良い挨拶ができています」と答える生徒が 90%以上。	87.0%	B	・「北高生は挨拶ができています」「北高生は挨拶をしない」と両方の評価をいただいている。挨拶は自分からという意識が持てるよう引き続き指導する。 ・自主独立に繋がるよう生徒の意識改革を促す指導が必要。
		アンケートで、「清潔で端正な服装をするよう心がけている」と答える生徒が 90%以上。	96.6%		・清潔で端正な服装が周囲の人々にどう受け取られるかを考えられるような指導をする。
		アンケートで、「日々の清掃に真剣に取り組むなど、生活環境の整備に努めている」と答える生徒が 90%以上。	94.3%		・清掃については、真面目に取り組んでいる。
		アンケートで、「授業の開始や集合時間等、時間を守ることができる」と答える生徒 90%以上。	97.6%		・ノーチャイムが生徒自身で時間管理を行う習慣に繋がっている。
		・保健だよりの発行年 10 回	5/8, 6/5, 7/3, 9/18 10/15, 11/13, 12/6 1/21, 2/19 の 9 回発行	・月 1 回のペースで、生徒が中心となって発行している。	
	・相談室だよりの発行年 3 回	4/5, 6/7, 9/4, 11/1, 2/6 の 5 回発行	・引き続き、年 3 回の発行を目標とする。 ・心理テストの導入		
	・個人面談の実施 年 3 回以上	二者面談面接週間 4/15～4/19、必要に応じて随時 三者面談 7 月下旬	・面談は、引き続き、年 3 回以上を目標とする。		

様式第3号

		アンケートで、「頼れる教員がいる」と答える生徒が80%以上。	89.3% 「特別支援教育」講演会を開催し、高校における合理的配慮の実例と考え方について学んだ。		・生徒との信頼関係を大切にする。 ・引き続き特別支援教育のスキルアップを進める。
		アンケートで、「部活動に意欲的に取り組んでいる」と答える生徒が90%以上。	88.9%		・2、3年生が自由化入となったが、各部の目標に応じた活動に意欲的に取り組んでいる。
		アンケートで、「学校行事に意欲的に取り組んでいる」と答える生徒が90%以上。	94.6%		・暑さ・感染症と闘いながら、3大行事を満喫した。
		・図書館だより「Book Cover」の発行 年6回 ・読書感想文コンクール参加率 100%	6/10, 7/19, 9/26 11/7, 12/20, 1/10 の 6回発行 97.0%		・生徒と教員が協力して、発行している。 ・芸術関連図書の充実 ・コンクールの参加方式について検討している。
イ	確かな学力と幅広い教養を育む学習指導の充実	アンケートで、「学力が向上する授業が行われている」と答える生徒が90%以上。	89.9%	B	・生徒の学力向上を目標とし、授業改善や指導法の研究に取り組む。
		アンケートで、「勉学に意欲的に取り組んでいる」と答える生徒が90%以上。	90.4%		・生徒の知的好奇心が刺激されるような授業を目指し、教材研究に取り組む。
		アンケートで、「課題、小テストの量は適切である」と答える生徒が85%以上。	84.8%		・家庭学習の充実や学力向上につながる課題・小テストのあり方について検討する必要がある。
		・家庭学習時間の平均 平日 150 分以上 ・授業見学週間の実施 年2回 ・教育課程検討委員会の開催 年2回以上	133.7 分 (1, 2 年生、6 月、10 月調査) ・4/22～4/26, 10/21～11/1 に実施。 ・10/16, 12/5, 12/16 に開催。定期テストの在り方について検討した。		・来年度も実施する。 ・来年度も実施する。 ・新課程3年目が終わったので、検討が必要。
ウ	高い志と自主独立の精神に基づく自己実現を支援する	アンケートで、「将来に対する夢や目標を持っている」と答える生徒が80%以上。	82.9%		・引き続き、進路意識を高める取組を計画する。

様式第3号

	進路指導の充実	アンケートで、「志や進路目標の実現に向けて自主的に取り組む姿勢を育てている」と答える生徒が85%以上。	90.3%		・進路だよりや各種ガイダンスを引き続き実施し、生徒の自主的に取り組む姿勢を高める。
		・進路指導に関する研修会の開催 年4回以上	4/10, 6/6, 12/6, 1/23に開催。		・進路指導部により、充実した研修が行えている。今後も更なる充実を目指す。 ・模試の徹底活用
		アンケートで、「進路指導が適切に行われている」と答える生徒が85%以上。	90.3%		・引き続き生徒の希望を満たす指導を行う。
エ	規範意識・マナー、人権意識、社会性・公共性、発想力・創造力、企画・調整力、リーダー性・協調性、国際感覚等を備えた「逞しい人材」を育成するための教育活動の提供	アンケートで、「学校行事はこれから求められることとなる力を育てるものとなっている」と答える生徒が90%以上。	95.7%	B	・3大行事は本校の伝統的行事として重要な教育活動であるが、気候の変化等に合わせた持続可能な実施を生徒と共に検討する。
		・「科学の甲子園」「模擬裁判」「スピーチコンテスト」等の大会などに参加する生徒 延べ100人以上	科学の甲子園24名、英語スピーチコンテスト2名、模擬裁判17名、模擬国連2名等が部活動以外で外部大会等へ参加		・今後も蜻蛉部として部活動以外の様々な活動を支援していく。
		・校外学修及びオクトーバープロジェクトの満足度90%以上	89.1%		・さらなる内容の充実を図る。 ・1年生国内プログラムの内容検討。
オ	家庭や地域等との連携を基盤とした信頼される学校づくり・開かれた学校づくりの推進	・PTA総会の保護者参加率 60%以上	41.4% (委任状提出者 44.8%)	B	・平日開催であるが参加を呼び掛けていく。
		アンケートで、「家庭への連絡や情報提供が適切に行われている」と答える保護者が85%以上。	87.7%		・絆メールの積極的活用を進める。合わせてペーパーレス化を進める。
		・一日体験入学の参加中学生 700人以上	・参加中学生 770名		・Google Formの利用で直接申し込みが可能となった。例年どおり盛況であった。会場、開催方法を含めた検討が必要。
		アンケートで、「地域の行事や奉仕活動、社会貢献活動等に参加するなどして、地域社会に貢献しようとしている」と答える生徒が60%以上。	51.7%		・生徒一人一人が忙しい生活を送っていることに加え、通学に時間を要する生徒も多い状況で、地域での活動は、気持ちがあっても難しい状況にある。
		・学校運営協議会制度への移行	・学校運営協議会への移行完了		・学校運営協議会へのスムーズな移行を完了した。

様式第3号

		・協議会の開催 年3回	・7/3, 11/2, 2/12 の 3回開催		
カ	安全・安心な 学校づくりに つながる学習 環境の整備・ 充実	・いじめや体罰等に関する 指導案件なし	なし	B	・生徒と教員の良好な人間 関係をつくり、安心・安全 な学校づくりを推進してい る。
		・街頭指導等の実施 年2 回	・/15, 5/7, 6/18, 9/5 1/9の5回実施		・交通マナーの徹底を目標 に予定以上の指導を行って いる。 ・ヘルメット着用率を上げ る指導を行う。
		・交通事故件数 前年比減	・年間件数で前年比 約67%減(R5:27件、 R6:9件) 1/10 現在 ・不注意による交通 事故が多い。		・事故件数は大幅減となっ ている。街頭指導等の交通 指導を継続する。 ・余裕を持った登下校が必要。
		・防災訓練の実施 年2回 アンケートで、「健康や安全等に関する指導が適切に行われている」と答える保護者が90%以上。	・10/17 89.7%		・防災訓練としては、1回 の実施に留まったが、総務 部では、工夫を凝らした防 災学習をLHR等で実施し ている。
		・AED講習会や熱中症予防講座の実施 ・アンケートで、「教育環境の整備が適切に行われている」と答える保護者が80%以上。	エビペン講習会 5/14 熱中症予防講座7/4 AED講習会11/27 ・保健委員会で「スマホ」との付き合い方について研究及び発表。 79.4%		・保健指導部により充実した研修を行うことができた。次年度以降も引き続き実施する。 ・施設・設備の老朽化が見られることは承知している。急を要するところは、その都度対応する。
キ	コンプライアンスの徹底と 学校における 働き方改革の 推進	・教職員の不祥事なし ・監査における指摘事項なし	なし(2月末時点) 指摘事項なし	B	・教務室内の良好かつ許容 的雰囲気醸成し、各自が 責任感を持って業務遂行に 努める。 ・節約とさらなる計画的執行に努める。
		・時間外在校等時間の前 年比減	年間平均で前年比 約9%減(R5:480 時間→R6:437時間)		・業務削減と業務の効率化 を推進し、早く帰宅できる 環境づくりに努める。
		・夏季休暇取得率 100%	86.7%		・夏季休暇の積極的取得の 呼びかけを行う。